



平成 21 年 2 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社ディーバ
代表者名 代表取締役社長 森川 徹治
(コード: 3 8 3 6 大証 ヘラクレスG)
問合せ先 取締役財務担当 野城 剛
(TEL:03-5480-7600 代表)

平成 21 年 6 月期 第 2 四半期累計期間 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 8 月 8 日の決算発表時に公表した平成 21 年 6 月期の第 2 四半期累計期間業績予想(平成 20 年 7 月 1 日 ~ 平成 20 年 12 月 31 日)を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

- 1 平成 21 年 6 月期 第 2 四半期累計期間の業績予想数値の修正
(平成 20 年 7 月 1 日 ~ 平成 20 年 12 月 31 日)

(単位: 百万円, %)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益 円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	1,820	185	180	105	9,515 18
今 回 修 正 予 想 (B)	1,888	257	255	150	13,233 35
増 減 額 (B-A)	68	72	75	45	—
増 減 率 (%)	3.7	38.9	41.7	42.9	—
(ご参考) 前年中間実績 (平成 20 年 6 月中間期)	1,490	283	281	159	14,509 20

(注) 1 株当たり当期純利益は、期末時点の発行済株式数により算定しております。

2 修正の理由

売上高はサービスの検収が順調に進み、計画を上回ることができた一方、経済環境の急速な悪化による影響の予測が困難な状況の下、今後の市場環境の変化に対応していく上で、支出の選別強化を進め、コストを抑制した結果、利益が増加し、前回発表の業績予想を修正するものであります。

なお、10 月以降の世界的な金融危機による景気の急速な悪化により、第 3 四半期以降については、厳しい市場環境が続くものと認識しており、通期の業績予想に変更はありません。

※ 上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手している情報に基づいた見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、今後の様々な要因により、これら業績見通しとは異なる結果となる可能性があります。

以 上